

+Plus

プラス

2025 冬号 39

特集

回復が早い

腹腔鏡での

鼠^そ径^{けい}ヘルニア手術





松本市を中心に中信地域で「断らない医療・関わり続ける医療」を展開する松本協立病院。第14回の「おしえて!ドクター」では、外科の當間大樹医師に、腹腔鏡で行う鼠径ヘルニア手術について聞きました。

當間 大樹 (とうま だいき)

診療科：外科

出身地：沖縄県

経歴：信州大学医学部卒

2014年度 松本協立病院

2022～2023年度 佐久医療センター 消化器外科にて研修

2024年度 松本協立病院へ帰任

加入学会：日本外科学会、日本臨床外科学会

趣味：ビリヤード、キャンプ、サイクリング

鼠^そ腹^{けい}回 径^{けい}腔^{けい}復 へ^{けい}鏡^{けい}が ル^{けい}で^{けい}早 ニ^{けい}の^{けい}い ア^{けい} 手^{けい} 術^{けい}

ひとこと

患者さんひとりひとりに合わせた治療を考えて、より分かりやすく説明することを心がけています。不安に思うことがあればぜひ相談ください。

鼠径ヘルニアって どういう病気？

いわゆる「脱腸」と呼ばれるものです。筋肉と筋肉の境目には弱い部分があるのですが、特に鼠径部（ものの付け根）には弱い所が集中しています。おなかの中からその圧力に負けたりして、その弱い場所から腸が押し出されてしまう状態です。体の構造的に女性より男性の患者さんが多く、年齢を重ねるにつれて増える傾向があります。

「ふくらんでいるだけで気にならない」「特に痛みはない」「押せば元に戻る」などで、そもそも診察を受けていない方もいらっしゃるでしょう。ですが、鼠径ヘルニアは、おなかの内臓を包む空間から外に小部屋ができてしまったようなもので、そこに腸がはまり込むことで腸の流れが滞り、場合によっては腸閉そくや腸の壊死（えし）につながります。悪い状態で放っておくと命に関わることもある病気です。

治療は必要？ どんな治療法がある？

痛みがなく、出ている所を押せばすぐに引っ込んだりする程度であれば、様子を見てみいかもしれません。ですが、「押し戻す時に痛みを感じる」「出ている間ずっと痛みがある」という状態であれば、やはり手術をしなければその症状はなくなりません。

「出たまま戻らない」「激しく痛む」のであれば、すでに腸の血のめぐりが悪くなっていたり、腸に便などが詰まっている可能性があり、すぐに治療が必要です。また、鼠径部にはリンパ節という重要な器官もあることから、鼠径ヘルニアではない別の病気の可能性もあるので、少しでも不安があればまずは診察を受けて、正しい診断をもらうことをおすすめします。お一人お一人の状態に合わせた最適な治療計画のもとで、適した治療法を選んでいきます。

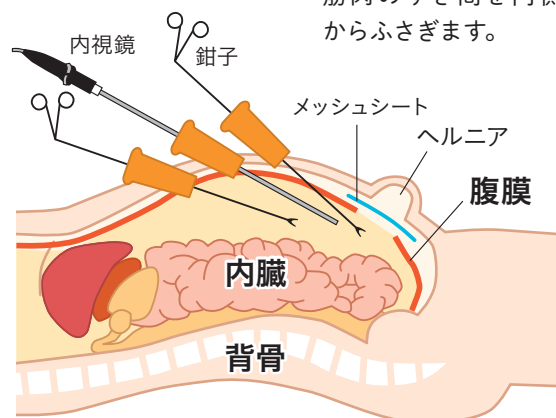
Dr. 當間の けんこう ニ 講座

腹腔鏡を使った 鼠径ヘルニア手術（TAPP法）^{タッパ}

広がってしまった筋肉のすき間をふさぐのが鼠径ヘルニアの手術です。鼠径部を切って、特殊な医療用メッシュシートで穴をふさぐという方法が標準的に行われていますが、よく動かす足の付け根にメスを入れるため、術後に歩くと多少のつっぱり感が出る場合があります。

腹腔鏡を使うメリットは、入院期間が短くて術後の復帰が早いこと。また、傷が小さくて目立たず、術後の痛みも軽くなります。私は佐久総合病院佐久医療センターで、このTAPP法の研修を受けて習熟してきました。当院でも手軽に鼠径ヘルニア手術を受けていただけます。

TAPP法の手術図



内臓を包んでいる腹膜の内側に器具を入れ、筋肉のすき間を内側からふさぎます。

TAPP法が使えないケースもありますが、患者さんに合った治療方法を一緒に検討させていただきます。



きょうりつの

松本協立病院の職場やチームを紹介！

#14

南2 (地域包括
医療病棟)

高齢の救急患者を主に受け入れ
多職種の総合力で
包括的な医療とケアを提供し
在宅復帰を支援

高齢の患者さんが介護やリハビリの体制が整っていない病棟に入院することにより、治療中に日常生活動作(ADL)の低下や要介護度の悪化が生じることが全国的に問題となっていました。その解決策の一つとして2024年度の診療報酬改定で新設されたのが「地域包括医療病棟」です。当院では2024年10月から、南2病棟を機能転換して運用を開始しています。

この病棟では、リハビリスタッフや管理栄養士が専任で配置され、介護士などの多職種も協力しながら治療にあたっています。「夜間の入院が増え

たため、対応するためにみんなで努力しています」(看護師)、「入院前の状態に近づけて退院していただくことが目標なので、ご自宅での生活をきちんと知ろう心掛けています」(リハビリスタッフ)、「病棟にいる時間が長くなり、看護師から患者さんの食に関する情報をもらうことも。こまめに対応できるようになりました」(管理栄養士)。

治療後も「元の暮らしに戻れること」を目指し、患者さんやご家族もチームの一員という思いで、いっしょに考え、より良い方法を模索しています。



外来診療ご案内

受付時間 8:30~16:30
診療時間 9:00~

診療に関する相談・上記時間外での救急診療

TEL. 0263-35-5300

予約・変更など(平日9:00~12:30 / 14:00~16:30)

TEL. 0263-35-5288

地域医療福祉連携室

受付時間 9:00~17:00

TEL 0263-35-6999

FAX 0263-35-5338

ご紹介のお問い合わせは、
こちらへお願いします。

健診・人間ドック

受付時間 9:00~12:00
14:00~17:00

TEL 0263-35-0479

FAX 0263-35-1766

表紙の人

當間 大樹 医師

ビリヤードが趣味の當間医師。「マイボールは大切に運んでくださいね」と、道具への愛情が感じられる場面もありました。



松本協立病院

MATSUMOTO KYORITSU HOSPITAL

〒390-8505 長野県松本市巾上9番26号
TEL 0263-35-5333 FAX 0263-36-0370

